

ジュニア ロースクール 2022

新科目「公共」の授業を先取り！？

労働問題（正規雇用・非正規雇用）について考えてみよう



新必修科目「公共」

2022年4月から、新しく「公共」という科目が高等学校での必修授業として始まります。

資料から情報を正確に読み取り、問題点を捉え、自分の考えを整理して説明するという公共が目標とする資質・能力って、実は弁護士の得意分野だって知っていましたか？

労働問題をテーマに、弁護士と一緒に、一步先の議論を体験してみましょう！

参加申込み方法

福岡県弁護士会HP(<http://fben.jp/>)の専用申込みフォームからご応募ください。

申込み締め切り：2022年3月18日

参加方法：ZOOM開催（詳細な方法は追ってご連絡致します。また録音録画はご遠慮ください。）

日時：2022年3月30日 13:30-17:00

主催：福岡県弁護士会

共催：日本弁護士連合会

九州弁護士会連合会

後援：福岡県教育委員会

福岡市教育委員会



ジュニアロースクールとは？

主に中高生を対象に法的思考を体験してもらうイベントです。法的思考は、法律の知識とは違い、法や司法制度の背景にある基本的な価値観（正義・公平など）やルールを理解し、実生活のなかで活かして問題を解決するのに必要な考える力です。異なる立場や意見が衝突する場面に直面した時、それぞれの立場や意見を理解して、どう評価するのかを筋道立てて考えること、「どうしてこう考えるのか」を説明できることは、とても重要です。

今回のテーマ：労働問題（正規雇用・非正規雇用）を考える

2022年4月より、新しく必修科目「公共」が始まります。そこでは、資料などから情報を正確に読み取り、問題を発見し、自分の意見を述べるという力を身につけることが目標とされています。実は、弁護士は、まさにこれを「法的思考」の中で行っているのです。働くことに関する問題、主に正規雇用・非正規雇用のあり方について、現在の問題点を捉え、どのようなあり方を目指すべきかを弁護士と一緒に、様々な視点から多角的に考えてみましょう。